

「困りごとと解決で地域を活性化」 ネコ目線のモノづくりを岩手から世界に発信」



株式会社
クロス・クローバー・ジャパン
(盛岡市)
代表取締役
太野 由佳子

好きを仕事に

学校を卒業し就職した会社で働く楽しさを知り、もっと自分らしく大好きなことで定年等関係なく一生涯、働きたいと思うようになりました。

そして大好きなことは…。いろいろありましたが、それらを整理するため「自分の好きなもの選手権」を開催、1位に輝いたネコに関わることを事業にしました。

小さな頃から生粋のネコ好きとして育ちました。しかし、公務員家庭で育ち、事業とは無縁の家庭環境。経営について学んだ事もなく、お店を出せば売れると思っていた創業時、甘かったです。盛岡市内に実店舗を出すも売上は芳しくなく、すぐに倒産の危機を迎えました。そして同じ頃、偶然耳にしたネット通販に可能性を感じ、未経験ながら実店舗販売

からすぐに切り替えました。何もしないで終わるのは悔しかったので、挑戦することで次につながる何かを掴もうと行動しました。

はじめはペット用品を仕入れて販売していましたが、市場に出回るネコ用品は少なくお客さまの要望に応えることが出来ませんでした。「無いなら私が作ってみよう」とゼロからの商品開発をスタートしました。

岩手の地域資源をネコ用品に集積

これまでのネコ用の商品は使い捨ての量産品が大半を占め、機能もデザインもネコの使い勝手も不十分でした。対して、私たちが開発した「爪とぎ」は劣化で錆びてしまう釘は一切使用せず、組み木の技術を用い、使い捨てではない「一生もの」です。インテリアとも調和し、本体の構造もとても丈夫です。

室内ネコの寿命は今や15〜20年と言われて

います。ネコは新しいものにストレスを感じるため、日々使用する日用品は同じものを使い続ける事がストレスを軽減させると言われています。ネコ目線のモノづくりを大事に、長く使えることで健康に配慮した「ネコの一生涯に寄り添える商品」を開発しています。消耗品から家具へ、世代を渡って使える資産へ、新たな提案を市場に発信しました。

ネコの一生モノ商品は岩手の地域資源、職人の技術により支えられています。岩手県は多樹種が生育する「木のデパート」のような恵まれた自然環境です。用途に応じて最適な木材、加工技術で製造することが出来ます。木工加工のほか磁器、縫製、南部鉄器等をネコ用品に集積させ、地元の伝統工芸の職人と共同開発した「爪とぎ」や「食器台」などの上質な製品は、ネコの習性に合わせた機能性や使い心地はもちろんのこと、従来のペット用品とは一線を画す「ネコと共生する、人のためのイン



岩手の木材と技術を活かした「爪とぎ」

人間用サイズでネコの保護具エリザベスカラーを顔に着け、爪とぎを疑似体験

テリア製品」としてグッドデザイン賞を3度受賞するなどデザイン性も評価されています。

不満や不便から目を背けない。そこにヒントがあるから

直接販売を行っていることもあり、ありがたいことに、会社にはお客さまから様々な相談が寄せられますが、本当の悩みが必ずしも表に出てくるとは限りません。

そこで、毎週水曜日に開いているのが「ネコ会議」。お客様との会話やメール、感想などを社内でも共有し、言葉の裏に隠れているニーズを見つけ出すようにしています。お客さま

の感じる不便を当たり前と誤ってしまったり、そこでおしまい。常に現状を疑い、その都度、最適な形を求めていくことを大切にしています。実際、30回以上もバージョンアップを繰り返している商品もあり、どの商品にもまだまだ改良できる伸びしろがあると考えています。

私たちのモノづくりの原点は、「使う人目線」。ネコにしろ、人にしろ、使う側の立場になって真剣に考え、困っていることや不便に思っていることを解決していく。それを一つひとつ丁寧に積み重ねながら、世の中の困りごとに向き合っていきたいと思っています。

最近では、困りごとからアイデア商品を生み出すまでの課程を大学や社員研修の場等で講義させていただく機会も増えています。

また、ネコの世界をヒトが疑似体験する研究所も開設しました。ネコ目線のものづくりを行っている私たちの商品を、ヒト用に拡大した製品で体験いただけます。この研究所で今年の夏、小学生向けにワークショップを行う予定です。困りごとを解決していくアイデアの出し方を若い世代にも伝えることで、地域の活性化につながっていくことを願っています。

岩手発の商品で、世界のネコを幸せにします。

今、これを書いているのは奇しくも創業日

です。2005年の初心を忘れずにビジネスを発展させます。

社名の由来は四つ葉のクローバーです。一つの葉を一事業にみたくて、将来的には困りごと解決から派生する事業領域の異なる四事業に挑戦する意思表示でもあります。現在取り組んでいるネコ事業は一つ目の葉です。

そして世界展開を考えジャパンを追記しました。昨年、世界進出を見据えた新コンセプトブランドを立ち上げました。伝統工芸の新たな付加価値、それに伴う雇用創出など地域産業復興につながる成果が着実に生まれてつあります。品質・機能・デザインの研究を更に進め、差別化商品を開発しており、まずは米国を皮切りにドバイ進出が現在の構想です。ドバイはあらゆる国籍の人が集まる世界のハブ的役割を持った地域で、古代エジプトの「ネコを崇拝する文化」がありながら、日本製品もネコ商品も充実していない未知の市場の可能性を秘めていると感じています。

わたしたちの商品で世界のネコを幸せにします。ネコのための商品を通して岩手を世界に発信していきます。

昨年12月に、経済産業省の地域未来牽引企業に選定されました。これを励みに地域経済の活性化に貢献できるよう精進いたします。